

玉川大学学術研究所人文科学研究センター  
平成28年度 第2回公開講演会

# 雇用の多様性と ケアの倫理

ノディングズの規範を企業倫理に応用する

講演者 **■** 谷 俊子氏

電気メーカー人事部に約20年勤務の後、大学院に社会人入学し、現在は東海大学教育開発研究センター特任助教。ワーク・ライフ・バランス推進室において学生や教職員の子育て支援等も推進している。東北公益文科大学大学院公益学研究科博士後期課程単位取得満期退学、公益学博士。

専門は企業倫理学、ケアの倫理。

著書に『ワーク・ライフ・バランスとケアの倫理－イクボスの研究』（静岡新聞社2015）など。

平成28年 **10月29日** (土) 15時より

玉川大学 大学教育棟 333教室 (Round Table)

小田急小田原線「玉川学園前」駅下車 徒歩5分

お問合せ

玉川大学学術研究所 人文科学研究センター  
042-739-8131 [humanitas@tamagawa.ac.jp](mailto:humanitas@tamagawa.ac.jp)

**入場無料**

どなたでもご参加  
いただけます

同日13時より第1回公開研究会を開催します。こちらにも、ご参加下さい。

発表者 **■** 原 健之氏

白百合女子大学大学院文学研究科博士課程在籍。

専門は心理学。特に、ワーク・ファミリー・コンフリクトとワーク・ファミリー・エンリッチメントについての研究。

発表題目 **■** ワーク・ファミリー・バランスの必要性